

A A B C

思いやり

自覚と責任

令和5年 7月 19日 (水)

アンケートへのご協力ありがとうございました。

本校では、学校・家庭が連携して「いじめの問題」に取り組む手段の一つとして、生徒アンケートに加え、保護者アンケートも実施しています。6月に実施した「いじめ」「体罰」「セクシャル・ハラスメント」アンケートでは、1学年42名中31名、2学年34名中25名、3学年58名中52名の保護者の方からアンケートの回答がありました。ご協力ありがとうございました。生徒アンケート及び保護者アンケートの結果は以下の通りです。

【 生徒アンケート結果 】

	いじめ			体罰・セクハラ
	受けている	している	聞いたことがある	受けた
	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる
1年生	1	0	0	0
2年生	0	0	0	0
3年生	0	0	0	0

【 保護者アンケート結果 】

	いじめ						体罰・セクハラ
	受けている		している		聞いたことがある		受けた
	あてはまる	わからない	あてはまる	わからない	あてはまる	わからない	あてはまる
1年生	0	11	0	7	1	13	0
2年生	0	3	0	0	1	13	0
3年生	0	3	0	7	1	19	0

生徒アンケートの「(いじめを) 受けている」という質問項目に「あてはまる」を回答した生徒については担任から確認を行い、その結果、「昨年度以前に悪いうわさを流されたり仲間外れにされたりしたことがある。今年度になってもにらまれたと感じる場面があったが定かでない。過去の経験からそう感じたのかもしれない」ということでした。その生徒へは今後も心配事や具体的事象等あればすぐに相談するよう声掛けをしております。

また、保護者アンケート「(いじめについて) 聞いたことがある」という質問項目に「あてはまる」と回答をいただいた保護者の方へは担任から確認させていただき、その結果「具体的な内容ではないが聞いたような覚えがあるので記入した」「昨年度、部活内でいたずらをされていた(わが子ではないか) 生徒がいるという内容を聞いたことがある」と回答をいただいております。また、無記名の方からの回答に「あてはまる」「意見・要望がある」という内容の回答はありませんでした。その他、文章でいただいたご意見の一部を紹介します。

- ・どこでもよくあるからかい（いじり）などは認知しているが、これは受けとる側によって違うので何とも言えない。特に要望はありませんが、これらの内容を把握した場合は、内容の軽重によってそれに応じた対応をしてもらえればと思います。
- ・（セクハラに対しては）子供対教職員だけでなく、子供対子供でもあることなので、そちらにも注意を向けてほしい。プライベートゾーンを含め、学校と家庭で協力して性教育をしたいと思う。
- ・子供のLINEをみていると仲良くしている子が急にこそってグループLINEを抜けたりするのを見ると、何か起きているのかとドキドキしています。
- ・校則について ピアスを開けている（生徒）にはどのような指導をされていますか？成績だけでなく校則もちゃんと守らなければいけないのでは？

本校では、すべての生徒の進路選択の幅の拡大と希望進路の実現を期すために、「高校入試や就職活動に対応できる」身だしなみや生活態度を基準として指導しております。ピアスを開けることは生徒指導規定にも明記しており、認めておりません。具体的に本校生徒にそのような状況がある事を確認できてはおりませんが、今回、無記名ではありましたがこのような問い合わせがありましたので、先週、全校生徒に再度、身だしなみについて指導しております。今後もお気づきの点がありましたらご連絡ください。

中学校では引き続き、いじめは、どの子どもにも、どの学年、学級でも起こりうるものだという認識で、学校全体の取組を進めていきます。そのためには、少しでも「おかしいな」と思ったことを教職員と保護者が共有していくことが大事だととらえています。学校（教職員）は、生徒の様子を見ていきます。変わったところがあれば、本人と話をし、家庭連絡をしていきます。お家の方でも何か気づかれたことがありましたら、学校までご連絡ください。学校と家庭で連携して取り組んでいきましょう。

これからも学校（教職員）は、いただいたご意見をもとに、どの生徒も安心して学校生活を送ることを最優先に取組を進めます。アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。引き続き、本校教育にご理解とご協力をお願いいたします。